

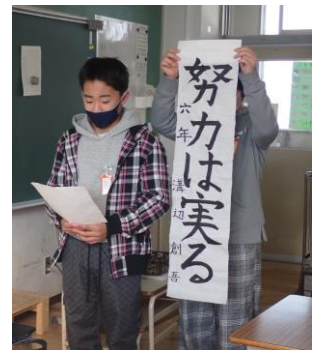
47日間の3学期がはじまりました。

あけましておめでとうございます



冬休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。1月は「いってしまう」2月は「にげてしまう」3月は「さってしまう」と言われます。47日間の3学期もきっと、あっという間に過ぎていくことと思います。子どもたちが1日1日を大切に過ごしていられるよう努めてまいります。3学期も保護者の皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

始業式では、4・6年生の代表者が3学期の目標を発表しました。4年生の反町瑠生斗さんは「算数の図形の勉強と整理整頓を頑張りたい。」中島 架さんは「漢字練習をゆっくり丁寧に。また、算数では挑戦する気持ちで手を挙げることを頑張りたい。」6年生の宮川結衣さんは「『改過自新』過去を改め、新たな出発をしたい。」岡庭 和さんは「『一長一短』自分の長所を生かしていきたい。」溝辺創吾さんは、「『努力は実る』中学校に向けて努力を積んで結果を出していきたいと思う。」と3学期の目標を発表してくれました。校長先生からは、次のようなお話がありました。



皆さん、あけまして おめでとうございます。お正月は楽しく過ごせましたか？冬休みが終わり、いよいよ今日から三学期が始まります。三学期は一番短い学期です。学校で勉強できる日を数えてみたら、47日しかありません。この短い三学期を一日一日大切に過ごしてほしいと思います。

また、これまでと同じく不審者に会わないようになるべく友だちと帰ったり、雪道や車にも十分気を付けたりしていきましょう。

さて、三学期の出発の日なので、「三つ目のおまんじゅう」という昔のお話をします。

昔々の話です。お寺の和尚さんが檀家さんの家でお経をあげたあとに、風呂敷で包んだお土産をもらって、お寺に帰ってきました。小僧さんはそれを見て、大喜びです。

風呂敷の中には、おまんじゅうが三つ入っていて、大きさも重さもみんな同じでしたが、お祝いごとのおまんじゅうでしたので、松・竹・梅の木の絵がおまんじゅうに描かれていました。「和尚さん、ありがとうございます。おいしそうなおまんじゅうですねえ。わたしは、お腹がぺこぺこです。さっそく、いただいてもよろしいでしょうか？」と、小僧さん。「私は、ご馳走をたくさんいただいてきたので、お腹いっぱいですから、どうぞ、どうぞ、全部お食べなさい」と、和尚さん。小僧さんは大喜び。



そこで小僧さんは、はじめに、松の絵のおまんじゅうを、パクリ。けれども、お腹はいっぱいにはなりません。そこ

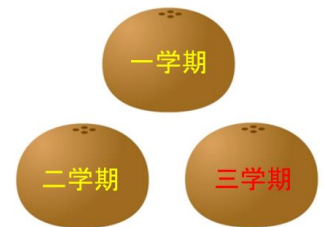
で、次に、竹の絵のおまんじゅうをパクリ。それでも、お腹はいっぱいにはなりません。それではというので、次に、三つ目の梅の絵のおまんじゅうをパクリ。食べ終わって、小僧さんは和尚さんに言いました。

「和尚さん、ご馳走様でした。お腹がいっぱいになりました。松のおまんじゅうも、竹のおまんじゅうも、何の役にも立ちませんでした。初めから、梅のおまんじゅうを食べれば、お腹がいっぱいになると教えてくださればよかったのに。この次は、梅のおまんじゅうばかりをお土産に持って帰って来てくださいませ。」

さて、皆さん、この小僧さんの考えをどう思いますか？

三つ目のおまんじゅうを食べてお腹がいっぱいになったのは、一つ目の松の絵のおまんじゅうと、二つ目の竹の絵のおまんじゅうを食べたからこそ、なのです。一年の始まりに当たって、このお話をしたのは、皆さんの一年間の勉強に、このお話が当てはまるのではないかと思ったからです。

皆さんは今まで、一学期の勉強と、二学期の勉強を一生懸命に進めてきました。そして、これから三学期の勉強をして、次の学年へと進みます。おまんじゅうと同じで、一学期と二学期をしっかりと勉強し、そして、三学期もしっかりと勉強することで、卒業できたり、次の学年にふさわしい力がついたりするのだと思います。自分の立てた目標を成し遂げるには、一学期と二学期の勉強に今日からの三学期の勉強を積み重ねていくことが大切だと思います。三学期はまとめの学期です。ので、しっかりとがんばりましょう。



1/11(火)1年生防犯教室



信州フレイブウォリアーズの西山達哉選手と千曲警察署の方をお招きし防犯教室をおこないました。「いかのおすし」めいえをいただいたり、西山選手の華麗なシュートも見せていただきました。シュートが入ると「すご〜い!」と、歓声があがりました。



昨年も、長野県内の教員による不祥事がメディアで報じられました。このような不祥事を聞くと、本当に申し訳ないという気持ちでいっぱいになります。学校は子ども、保護者、地域の皆さんの信頼の上に成り立っています。屋代小学校からは非違行為を絶対に出さないために、私たちは教育公務員であるという自覚を強く持って行動しなければならないと考えています。そのために本校では、毎月1回、非違行為を防ぐための校長指導や職員研修を積み重ねています。これまでに行ってきた内容は以下の通りです。

- 「飲酒運転」「交通安全」撲滅のための誓いを全職員が記入
- 非違行為に関わる事例（飲酒運転、交通法規の遵守、ハラスメント、個人情報への漏えい、体罰・暴言）から「教諭のとった行動の問題点」「どのような対応をすればよいのか」についての検討と校内ルールの確認
- 「飲酒運転根絶」「交通法規の遵守」「体罰根絶」「ハラスメント」についての校長指導



研修会は今後も継続し、屋代小学校が一層信頼される学校になるよう努力してまいりたいと思います。また、体罰・セクハラ等の相談窓口として保健室がいつでもオープンになっています。もちろん校長、教頭も対応いたします。もし何かありましたらすぐにご相談ください。

屋代安全安心ボランティアの募集について

